

## 会議の概要（議事録）

会議の名称	(番号) 3-08	平成 23 年度第 10 回 すみだ環境共創区民会議		
開催日時	平成 23 年 1 月 20 日(木) 18 時 30 分から 20 時 30 分まで			
開催場所	墨田区役所 12 階 122 会議室			
出席者数	<p>【委員 12 人】阿久沢委員、宇田川委員、小池委員、清水委員、永岡委員、野島委員、古谷委員、前澤委員、槇島委員、森下委員、山田委員、横井委員</p> <p>【事務局 3 人】環境保全課職員</p>			
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる)	傍聴者数	1 名	
議 題	交通施策について			
会議概要	<p><b>交通施策について</b>  <b>(事務局から道路交通騒音・振動・交通量調査の概要について説明があり、その後、以下のとおり意見交換を行った。)</b></p> <p><b>【意見交換の概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●浅草通りは良くなってきているということだが、吾妻橋の交差点辺りでは車の量も人の量も間違いなく増えてきている。業平橋の辺りでは、車と人や自転車の事故が多く、テレビなどでも取材されている。人や自転車の量も調べるなど、もう少し車と自転車と人を意識した方が良いのではないか。</li> <li>●まちづくりでは、ベロタクシーなどの様々な交通を提案している。実現できるかどうかはわからないが、そちらの方向に進むのは間違いないと思う。駐輪場の問題も含めて、多種多様な交通のバランスや住み分けを考える必要があると思う。</li> <li>●両国国技館を見ると、ほとんどがJRを利用しているように思う。バスやタクシーの利用もあるが、バスは遠くに駐車して、必要な時だけ停まっているので、場所中であっても意外とスムーズに流れている。東京スカイツリーができれば、予測できないような問題が出てくると思うが、できるだけ公共交通機関を利用するなど、スムーズな交通の流れになると良いと思う。</li> <li>●東京スカイツリーができればすごいと思うので、自転車と歩行者を分離して安全に通行できるようにすることを一番にお願いしたい。道路には駐停車している車があり自転車は歩道を走ることになってしまうので、検討して欲しい。</li> <li>●浅草通りに面している。苦情を言ったことはないが地震かと思うくらい揺れることはある。</li> <li>●ここではまず、人にやさしい交通、環境にやさしい交通とはどういうものかという話をした方が良いのではないだろうか。東京スカイツリーができれば影響が出るのは明らかなので、それを今あれこれ意見を出し合っても一つの方向で話ができない。環境にやさしい交通施策にはどういったものがあるのかという視点で話し合っ</li> </ul>			

てはどうだろうか。

- 騒音・振動の調査結果が右肩下がりということだが、それが何故なのかが気になる。
- 今回は道路交通騒音・振動・交通量についてだったが、環境ということを見ると空気についても排気ガスの影響などがわかると良いと思う。
- 墨田区の道路交通施策ということで考えてみると、交通渋滞や大気汚染など、様々な問題がある。やはり個別の論点よりも、環境という大きな視点で捉えて、環境にやさしい交通を考えていく必要があると思う。そのうえで、緑や街路樹なども含めた景観にも配慮した交通施策を行い「すみだらしい」ホッとするようなまちづくりができれば良いと思う。重点区域を決めて特色のある施策を行うのも面白いのではないか。
- 北斎通りは電線が地中化され、歩道も広くて墨田区の中で非常に良い通りだと思う。墨田区というのは、荒川か隅田川を渡ってくるしかないので幹線道路には橋が付いている。その点北斎通りは交通量もそれほど多くないし、街路樹も上に伸びている。北斎通りのような通りがもっと欲しい。
- 今年の1月2日に吾妻橋の裏通に人がひっきりなしに通っていた。浅草から吾妻橋を渡って東京スカイツリーに向かう人の流れだと思うが、浅草通りではなく裏通りまでこれでは「今後、何が起こってしまうか予想がつかない。人の流れが橋から集中して来ると恐ろしい。これは大変だ。」と漠然と感じた。
- 昨年12月27日の朝日新聞夕刊では「ツリー周辺で事故多発」という記事が掲載されている。記事では、周辺というのは墨田区と江戸川区が入っているが、死傷者が昨年より12名増えており、他の地域と比較して増え方が顕著だと書かれている。要因としては東京スカイツリー関連など押上の再開発や北砂の再開発などの工事があり、幹線道路は工事や関連事業者の車が増えて、裏道を通行する車が増えているため、裏道での事故が増加しているらしい。
- いろいろな意見があるが、交通施策というテーマで話し合っているから出てくる話だと思う。日常生活では気づくことはあっても、余程自分に降りかからないと意識しないのではないか。
- 水戸街道とさくら橋の通りの角を少し入ったところだが、もの凄い騒音・振動がある。向島インターからの流れもあり交通量は多く、事故も多い。
- 自分が環境に関心を持ち始めたきっかけは、子どもの気管支喘息だったので、大気汚染の調査結果なども出していただけたらと思う。
- 最近では、エンジン音よりも「右に曲がります」などの車が曲がるまで繰り返されるアナウンスの音が特にうるさい。
- 墨田区の道の多くは歩道が狭く、そこを人と自転車、車椅子などが通っている。道の使い分けをして、やさしいまちの道をつくる必要があると切実に感じている。
- タワービュー通りのまちなみについて検討しているが、長期的な整備なので、先の見通しが立たず、行政にしっかり受け止めてもらえない。歩道が狭いので、車道と歩道がオープンになるようにすっきりと広く見える道にしたいという声が多く、必然的に街路樹はいらないということになってしまう。あまりに味気ないので、低木や植物を植えようという案も出てきてはいるが、維持管理の課題も多い。まちづくりということでは、地元の人が力を出さないといけないと思うが、全体がまとまるのは難しい。どこでどう検討したら効果的なのかを考えている。
- 東京スカイツリーができることによって、交通等に関する問題が局地的に大きくなる可能性が高いが、この区民会議として意見をまとめるのであれば、「東京スカイ

	<p>ツリーには公共交通機関を利用して来て欲しい」というメッセージを区としても今から発信して欲しいなどの意見をまとめて区長に提出することもできるのではないだろうか。今がその時だとも思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●目に見えて人と車が増えている。先を見越して事前にやっておくことが大事なので、事前にいろいろな調査を実施して、それに対する対策を考えていくことが必要だと思う。</li> <li>●新環境ふれあい館計画が中止になったということなので、天ぷら油廃油リサイクルを燃料にしたバスなどの環境にやさしい循環バスを導入し、車体にラッピングするなどして情報発信していけば、動く環境ふれあい館のようにもしていけるのではないか。いろいろな可能性を考えて工夫していけたら良いと思う。</li> <li>●騒音・振動・交通量の調査結果について、これから東京スカイツリーと環境にやさしい交通施策を検討するにあたって現状を理解しておくことは必要だと思う。</li> </ul>
所 管 課	区民活動推進部 環境担当 環境保全課 環境管理担当 内線 5472